

第 学年 外国語（英語）科 学習指導案

日時： 年 月 日（ ）第 校時
 場所： 中学校 年 組
 生徒： 名
 指導者： 中学校 ○○○○

1. 教材名

教科書 ○○（出版社）
 単元 Lesson ○ タイトル

2. 指導について

(1) 生徒について（生徒観）

*単元で指導する指導事項における生徒の状況などを書く。

(2) 教材について（教材観）

*単元の内容、単元を取り上げる意義、今後の展開などを書く。

(3) 指導について（指導観）

*指導の力点、工夫、形態、その他の配慮事項などを書く。

3. 単元名

*どのような学習活動を行い、どのような資質・能力を育成するかなどを書く。

(例) まとまりのある文章の必要な情報を読み取ったり、概要や要点を捉えたりする。

4. 単元の目標及び評価規準

*各単元で取り扱う題材、言語の特徴やきまりに関する事項（言語材料）、当該単元の中心となる言語活動において設定するコミュニケーションを行う目的や場面、状況など、また、取り扱う話題などに即して設定することになる。

(1) 目標

(例) あるテーマについての英文を読んで概要、要点を捉えるとともに、その内容を基に自分の意見や考えを伝え合ったり、意見文を書いたりすることができる。

(2) 評価規準

(例) 「読むこと」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・【言語材料】の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ・【言語材料】などを活用して、【話題】について【書かれた文等】の内容を読み取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・【目的等】に応じて、【話題】について【書かれた文等】を読んで、概要、要点を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・【目的等】に応じて、【話題】について【書かれた文等】を読んで、概要、要点を捉えようとしている。

<p>*【言語材料】には、当該単元で扱う言語材料が入る。</p> <p>*【話題】には、当該単元の中心となる言語活動で扱う話題等が入る。</p> <p>*【書かれた文等】には、「（【話題】について）書かれた文章」や、「（【話題】について）の物語文」、「（【話題】について）の広告」、「（【話題】について）の手紙」などが入ることが考えられる。</p>	<p>*【目的等】には、当該単元を中心となる言語活動において設定する目的や場面、状況などを「〇〇に応じて」「〇〇するよう」等の形にして当てはめる。</p>	
--	---	--

5. 単元の指導と評価の計画（全 時間）

（例）

時間	ねらい（■）、言語活動（丸数字）	知	思	態	備考
1 2	<p>■教科書本文から必要な情報を読み取り、読み取った内容を伝え合う。</p> <p>①教科書本文を読む際の一般的な読み方の学習として、以下のことを学習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文を読む前に質問を読み（聞き）、予想をする。 ・予想が合っているかどうか本文を読んで確認する。 <p>②本文の中で、比較表現がどのように使われているかを確認し、比較表現を使って本文を要約して話す。</p> <p>③自己目標を設定する。（第1時）</p>	<p>見届けて指導に生かすことには毎時間行う。活動させているだけに十分な留意する。</p>	<p>し、ねらいに即して生徒の活動の状況を確実に</p>	<p>本時では、記録に残す評価は行わない。ただし、ねらいに即して生徒の活動の状況を確実に</p>	<p>・本時以降、帯活動として5～10分程度、初見の短い英文（200語程度）を読む活動などを行い、継続的に読む力を育成することも考えられる。</p>
6	<p>■意見文を読んで、概要や要点を捉え、自分の感想や考えを伝え合う。</p> <p>①教科書本文のテーマについて教師が書いた意見文を、第3、4時に学習した読み方で読み、概要や要点を捉える。（ワークシート）</p>				

	<p>②書き手（教師）が一番伝えたいことに対する自分の考えなどを、引用しながら複数のペアと伝え合う。</p> <p>③自己目標の達成状況を振り返り、次の課題を明確にする。</p>				
--	---	--	--	--	--

6. 本時の指導 時／全 時間

(1) 本時の目標

*単元の指導と評価の計画に基づき、本時のねらいの記載事項の文末を、「～する」から「～している」「～できる」とする。

(例) ■意見文を読んで、概要や要点を捉え、自分の感想や考えを伝え合うことができる。

(2) 本時の展開

(例)

学習活動	指導上の留意点など	評価規準及び評価方法
<p>*生徒の立場で書く。</p> <p>・教師が書いた意見文について、タイトルから要点を予想したり、表にまとめたりしながら、概要や要点を捉える。(ワークシート①)</p>	<p>*指導者の立場で書く。</p> <p>・筆者の伝えたいことは何か予想させたり、表にまとめたりさせながら、意見文を読ませる。</p>	<p>記述の点検：ワークシート [思考・判断・表現]</p> <p>①あるテーマについて、教師が書いた意見文を読み取り、概要や要点を捉えている。</p>

(3) 教材、ワークシート、板書計画、座席表 等

※参考になる資料等

◎『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 中学校 外国語（令和2年3月）』

国立教育政策研究所

https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_mid_gaikokg.pdf

